

MI_2310:カートリッジ検知 - 取り外しと取り付け



iCombi Pro電気式/ガス式
6-1/1-10-2/1



70分



標準



2023年05月
22日

テーマ

ここでは、カートリッジ検知の取り外しと取り付けについてご説明します。

対象となる製品 / アクセサリー

iCombi Pro電気式/ガス式

- 6-1/1
- 6-2/1
- 10-1/1
- 10-2/1

必要な工具

- 標準

必要となるコンポーネント

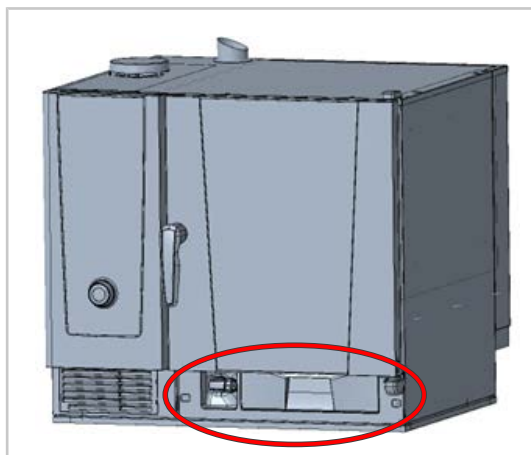
コンポーネント	品番
カートリッジ検知一式	40.07.684P

一般情報

ターゲットグループ

- 本書は、トレーニングコースおよび安全に関する指導を受け、メーカーから認定と研修を受けた技術者を対象としています。
- 設置、検査、メンテナンスおよび修理作業は、訓練を受けた技術者だけが行うことができます。
- 点検、メンテナンス、修理は、メーカーから認定された技術者だけが行うことをお勧めします。
- お子様はユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ユニットは、遊ぶために使用しないでください。これは、監視のもとであっても許可されません。
- 身体的、視聴覚的、あるいは精神的な障害のある人、または経験あるいは知識が不十分な人は、ユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ただし、このグループの人々が、安全に関する責任者によって監督され、この装置の危険性を認識させられている場合は、この限りではありません。
- 事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

取り付け位置



安全上の指示

危険

電源に接続する際の高圧

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

ご注意

本体の鋭いエッジ

電装部内のボディーの鋭いエッジで切り傷をこうむるおそれがあります。

保護用手袋を用いてください。

ご注意

設置の際の挫減のおそれ

指、手、足がユニットに挟まれて挫傷する危険があります。

- 設置の際には適切な保護服を着用してください。
- ユニットは、所定の持ち上げ位置でのみ持ち上げます。

ご注意

怪我および物的損害の大きなリスク

以下の改造作業は非常に難易度の高い作業です。人身事故や物損事故の高いリスクがあります。

- 防護服と防護装備を着用してください。

警告

洗剤による化学熱傷の危険性

使用中、意識的および無意識的に洗剤に接触するため、化学火傷の危険があります。

- 取り付けやメンテナンスの際には、身体にフィットした保護メガネと薬剤保護用手袋を着用し、保護製品を確実に取り扱います。

注記

地域および国ごとの安全・試験規定を遵守してください

RATIONALのユニットに関する全ての作業には、それぞれの地域、国別の安全および試験規定が適用されます。これらの規制は地域によって異なる場合があります、国ごとに異なるため、本書では個別に記載していません。

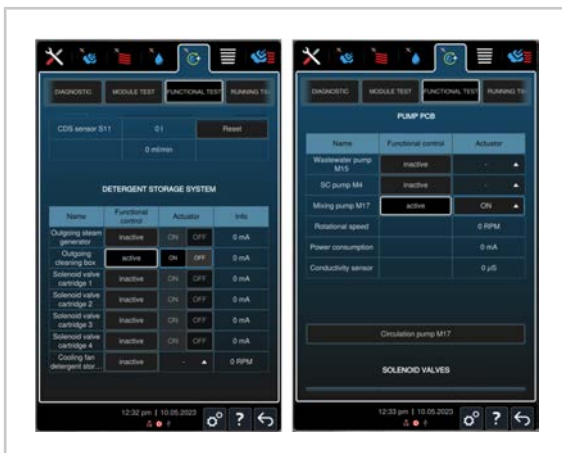
技術者は、これらの規定を事故責任の下で遵守しなくてはなりません。

作業手順 - カートリッジ検知の取り外し

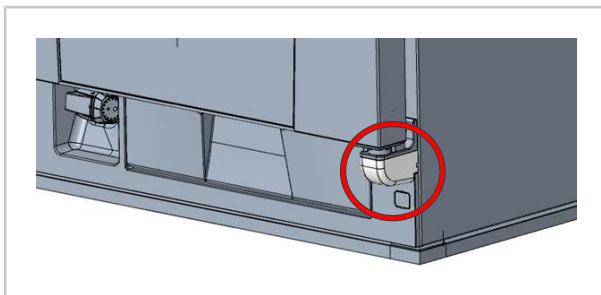
注記:カートリッジ検知には、必ず全ての4つのカートリッジリングが含まれています。

1. サービスレベルの「洗浄」 > 「機能テスト」で、化学製品貯蔵部を空にします。

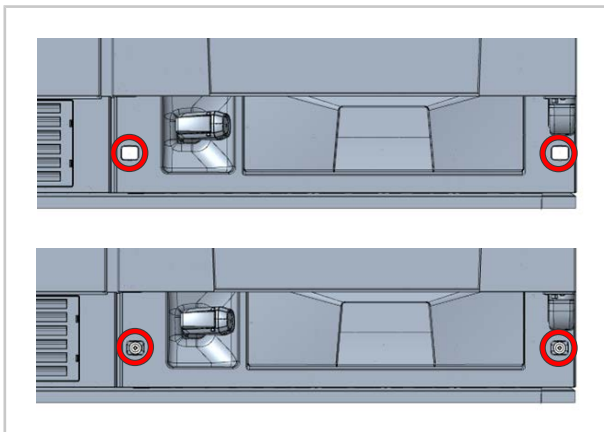
注記:水を通すコンポーネントには、まだ水が残っている可能性があります。



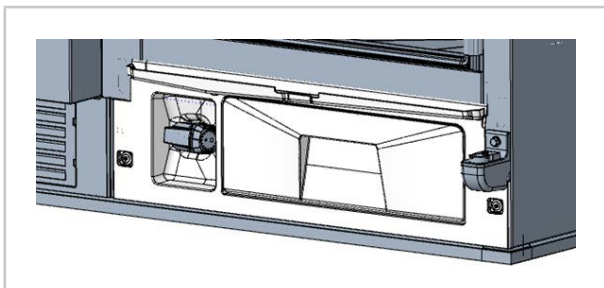
2. ユニットの電源を切ってください。ユニットに通電されていないことを確認してください。
3. ドアリテーナーブラケットのカバーを手前に向かって引き抜きます。
注記:逆扉のユニットの場合、2枚のカバーを外します。



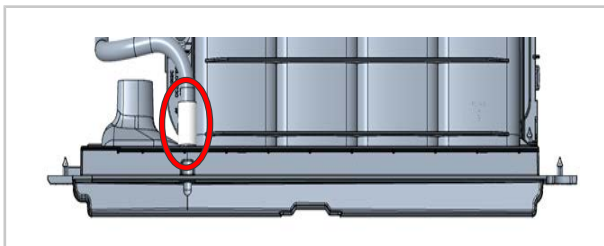
4. 小型のスクロードドライバーで両方のカバーと拡張リベットを外します。



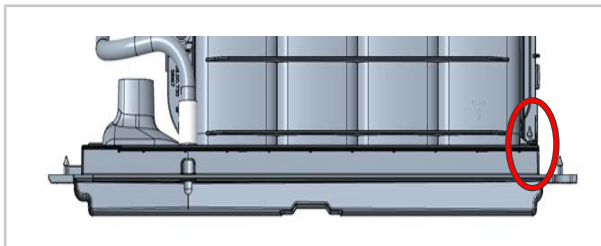
5. ベースパネルを外します。
- この間はドアを開けておく必要があります。
 - ハンドシャワーを少し引き出します。
 - 同時に、ベースパネルの下端が振り切れるまで、ベースパネルを上を押上げます。
 - ベースパネルを外します。



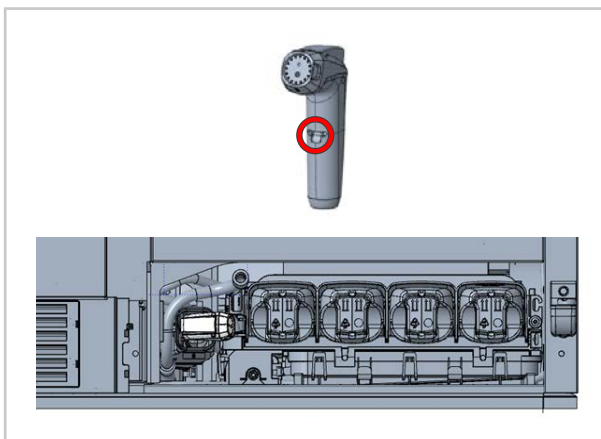
6. ドレンホースをベースパネルから引き抜きます。



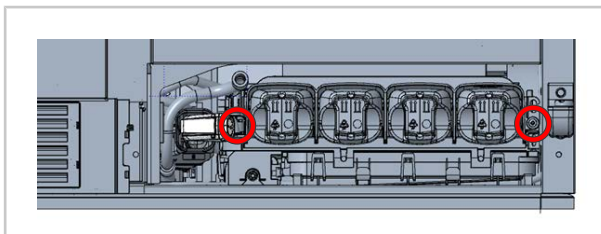
7. フラップスイッチのプラグを抜きます。



8. ハンドシャワーをホースから慎重に緩めます。
- 小型のマイナスドライバーでクリップを緩めます。
 - ホースが引き込まれないように、しっかり持ちます。
 - ホースをベースパネルから慎重に抜き取ります。
 - ハンドシャワーをホースに戻し、クリップで固定します。

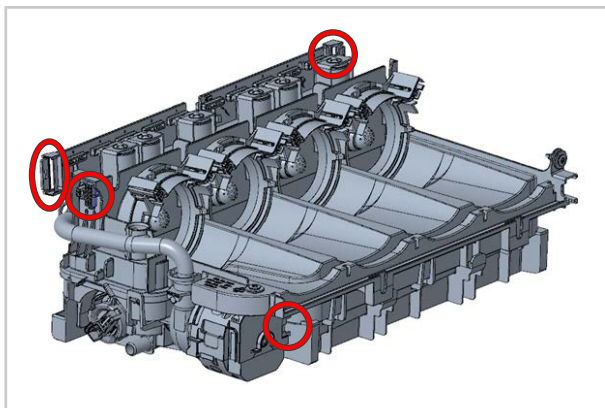


9. 拡張リベットを緩めて、カートリッジカバーを取り外します。

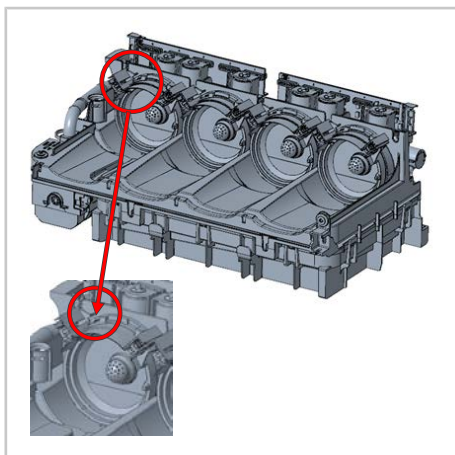


10. 化学製品貯蔵部を少し持ち上げて引き抜きます。
注記:ホースやケーブルを損傷させないように注意してください。

11. 化学製品貯蔵部から全てのプラグを外します。
 注記:これらのプラグが最初の状況でどのように敷設されているかに注意してください。



12. 小型スクリュードライバーでカートリッジ検知のラッチのロックを解除します。
 カートリッジ検知を反時計回りに回して取り外します。
 注記:取り外しは左から右へと行います。



>> 取り外しは完了です。

作業手順 - カートリッジ認識の取り付け

1. 取り付けは逆の順序で行います。
 注記:ホースやケーブルが挟まらないように注意してください。
 >> 取り付けは完了です

